



総体・コンクール終了

早い部活動については、7月5日（日）から、3年生にとって最後の大会である「夏の総合体育大会」やコンクールが始まりました。最後まで、戦い抜いている皆さんを見て、本当に感動したり熱くなったりと素晴らしい時間を過ごさせていただきました。

結果を簡単に紹介します。

- ＜野 球＞ 優勝候補に初戦で当たり、途中まで「0対1」粘りましたが、敗退しました。
- ＜サッカー＞ 予選リーグを抜けて、決勝トーナメント1回戦で、惜しくも「0対1」で敗退。
- ＜男子テニス＞ 個人ベスト32でした。最後まで粘り強く頑張りました。
- ＜女子テニス＞ 個人ベスト16で県大会出場をかけて決定戦に臨みましたが、惜しくも敗退。
- ＜柔 道＞ 個人戦で3人が勝ち進み、市川・浦安の代表として県大会に出場しました。
- ＜男子バスケ＞ 初戦、1ゴール差で負けてしまいましたが、最後まで走り続け戦いました。
- ＜女子バスケ＞ ベスト8まで勝ち上がりましたが、ベスト4掛けで敗退しました。
- ＜吹奏楽＞ 銀賞でした。1曲のほんの数分間のために長い時間練習に励みました。
- ＜美 術＞ 富岡公民館の文化祭に向けて、作品作りに励んでいます。

全て応援に行くことはできませんでしたが、どの部活動も粘り強く最後まで頑張り抜きました。勝負には勝ち負けがつきますので、どうしても勝敗にこだわるころはあると思います。しかし、県・関東を抜けて、全国で優勝・準優勝しない限りは、途中で敗退し引退となるわけです。日本には、国立・公立・私立中学校で合わせて9880校以上ありますので、約9880校は、途中で敗退ということになります。ですから、勝っても負けても努力を続けてきたことに誇りをもち、一緒に頑張ってきた仲間を称え、これからの学校生活につなげてください。3年生を中心に大変お疲れさまでした。

数学フォローアップ講座

7月21日（火）から23日（木）までの3日間、数学フォローアップ講座を実施しました。これは、学校支援コーディネーター兼見明川中学校区青少年健全育成委員会会長渡辺 伸子様が発案し、見明川中学校区青少年健全育成委員会の協賛をいただきながら、2017年より続いています。今年度は、東海大学付属浦安高等学校の生徒9名が講師となり、本校生徒、1年生21名、2年生 16名の合計37名が、2教室に分かれて、ご指導いただきました。異校種交流も兼ねた大変有意義な行事となっており、続けてまいりたいと思っています。渡辺様、そして、東海大学付属浦安高等学校の生徒の皆さん、本当にありがとうございました。今後とも引き続きよろしくお願いします。

合唱祭について

10月14日（水）に合唱祭が行われます。昨年度もかなり熱い行事となりました。今年度の指揮者・伴奏者は、7月下旬から練習を開始しています。9月からは、本格的に学校全体で練習も始まりますね。

賞がありますので、コンクール形式ではありますが、賞が全てではありません。練習を通じてクラスの団結力や協調性を育むことが最も重要です。自分のクラスの歌を磨き上げる中で、お互いを尊重しながら温かい歌に仕上げてください。

最後に今年度のスローガンを紹介します。

想詩奏愛（そうしそうあい）
～ 過程で紡ぐ愛のハーモニー ～

詩に込められたメッセージを大切に想い、奏でる。結果にこだわるだけでなく仲間を考え、取り組む練習の過程を大切にしてほしい。という願いが込められています。是非、達成してください！